

赤ちゃん教育 (1938)

BRINGING UP BABY

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 102分
初公開日 1939/08
公開情報 劇場公開

【解説】

博物館主グラントに次々と災いをもたらす令嬢ヘプバーンと、彼女の叔母に届けるベイビーという名の豹が巻き起こす、これぞ元祖スクリーンボール・コメディ。小道具や人物設定に一分の隙も無い良質な脚本によって次から次へと繰り出される笑いのシチュエーションは絶品で、男性映画の名匠ホークスがコメディにもその才能をいかんなく発揮した傑作。気弱で生真面目な役に扮したグラント（ホークス&グラントはこの作品の直後にも「ヒズ・ガール・フライデー」という傑作を放つ）と一方的でわがままだがどこか憎めない可愛い女に扮したヘプバーンの魅力も大きい。「おかしなおかしな大追跡」は本作のアレンジ・リメイクにあたる。

【クレジット】

監督	ハワード・ホークス	Howard Hawks	
製作	ハワード・ホークス	Howard Hawks	
原案	ヘイガー・ワイルド	Hagar Wilde	
脚本	ダドリー・ニコルズ	Dudley Nichols	
	ヘイガー・ワイルド	Hagar Wilde	
撮影	ラッセル・メティ	Russell Metty	
音楽	ロイ・ウェッブ	Roy Webb	
出演	ケイリー・グラント	Cary Grant	デヴィッド・ハクスリー
	キャサリン・ヘプバーン	Katharine Hepburn	スーザン・ヴァンス
	チャーリー・ラグルス	Charlie Ruggles	アップルゲイト少佐
	メイ・ロブソン	May Robson	エリザベス
	バリー・フィッツジェラルド	Barry Fitzgerald	ゴガーティ
	ウォルター・キャトレット	Walter Catlett	スローカム
	フリッツ・フェルド	Fritz Feld	D r. レーマン
	ウォード・ボンド	Ward Bond	
	ジャック・カーソン	Jack Carson	